

# OBM マンスリー

## 2010.7月号 Vol.123

2010年7月25日発行

編集・発行

(社)大阪ビルメンテナンス協会

大阪市北区中津1-2-19 新清風ビル2F

TEL 06-6372-9120 FAX 06-6372-9145

Eメール info@obm.or.jp

ホームページ www.obm.or.jp

— 故 植松一良氏を偲ぶ —

### 「植松前会長へのお別れの言葉」

社団法人 大阪ビルメンテナンス協会

会 長 梶 山 高 志



植松一良前会長

大阪ビルメンテナンス協会前会長植松一良氏（関西明装株式会社代表取締役会長）が、去る6月19日に65歳という働き盛りに急逝されましたことは、誠に惜しみて余りあり、痛恨の極みでございます。

故人は、お人柄温厚であり、進取の精神に富み何事にも挑戦するその人となりは、新しいリーダーとして周囲の人望を集めておられました。更に、周囲に対する繊細な配慮は天性のものであり、誠実なお人柄は、業務を遂行する上でいかに発揮され真の指導者として信頼は極めて厚いものでございました。

故人は、長年にわたり、大阪ビルメンテナンス協会会長、全国ビルメンテナンス協会理事・近畿地区本部長、財団法人建築物管理訓練センター理事・近畿支部長、社団法人関西環境開発センター副理事長として、ビルメンテナンス業の発展に多大の功績を残されました。

大阪ビルメンテナンス協会においては平成元年に理事就任、そして平成15年からの6年間は会長として当協会の発展に尽くされました。業界全体としての課題である労働災害の根絶にむけ、労働安全大会の開催等を通じ安全意識の向上に努められました。さらに、安心かつ魅力ある職場づくり、技能習得のための「ビルクリーニング技能講習」等、現在実施されている様々な協会事業の構築において力強いリーダーシップを発揮されました。とりわけ、障がい者や高齢者の就労支援について、業界の発展、社会的評価の向上には不可欠との強い信念の下、他地区協会に先駆けて積極的に取組まれました。その結果、会員企業では積極的な受け入れが進み、今日では社会全体の要請に応えるものとして多方面から高い評価を受けています。また、阪神淡路大震災発生時に当協会が行った支援活動について、その中心となって尽力しておられた姿を忘れることができません。

全国ビルメンテナンス協会においては、高度情報化社会の進展に対応すべく、関連諸団体も幅広くメンバーに加える形で「BM情報ランド推進協議会」を設立。そこでの検討を重ねる中で、建築物の管理運営・保全等に関する情報の集積、発信システムを構築、以降の運営でも中心的役割を果たされました。また、21世紀委員会委員として、業界の現状、様々な課題を冷静に見据えつつ、将来的な協会の役割及び組織の再構築等も視野に入れた、業界の振興ビジョン策定に多大な貢献をされました。

更に、建築物管理訓練センター近畿支部長として、近畿地区全域にわたり、ビルクリーニング技能士、ビル設備管理技能士の育成・強化に努められました。また関西環境開発センターにおいては、ビルの維持管理に関する研究開発や教育訓練事業を通じ、会員及び業界の発展、人材の育成に尽力されました。さらに、附帯事業である万博記念公園管理業務の収支状況が、行財政改革の影響を受け、急速に悪化する中、公

益事業遂行のための財源確保に向け各種方策を講じられました。

こうした多大の業績、社会的貢献を高く評価され、平成12年に厚生大臣表彰、平成18年には藍綬褒章を受章されました。このことは、故植松一良氏の荣誉であるとともに、ご家族はもとより、私ども関係者一同にとりましても名誉であると申せます。

また、社業におきましても、ビルメンテナンス業界に多大のご貢献をされたお父上、植松十一郎様の後を受け、関西明装株式会社の代表取締役社長として、同社を業界屈指の会社に育て上げられた経営手腕は、誠に卓越したものがあり、深く敬意を表するものであります。

植松氏のご逝去は、長年にわたり代表取締役社長を務められた関西明装株式会社さんはもちろんのこと、ビルメンテナンス業界にとりましても誠に大きな損失であります。業界を取り巻く環境は極めて厳しいものがありますが、故人の残されたご功績を末永く継続し、次なる飛躍に向かって邁進いたすことをお誓い申し上げます。

故人とは、大阪ビルメンテナンス協会の会長、副会長として長年公私にわたり、ご厚誼いただき、その思い出は尽きないものでございます。

植松一良様、どうか安らかにお眠りください。心からご冥福をお祈りしてお別れいたしたいと存じます。

#### 団体歴及び受章

- (社)大阪ビルメンテナンス協会  
理 事 平成元年～平成22年  
副 会 長 平成5年～平成15年  
会 長 平成15年～平成21年
- (社)全国ビルメンテナンス協会  
理 事 平成9年～平成21年  
近 畿 地 区 平成11年～平成21年  
本 部 長  
参 与 平成21年～平成22年
- (財)建築物管理訓練センター  
理 事 平成11年～平成21年  
近畿支部長
- (社)関西環境開発センター  
理 事 平成5年～平成17年  
副 理 事 長 平成17年～平成22年
- 叙勲・大臣表彰  
大阪府知事表彰 平成11年11月  
厚生労働大臣表彰 平成12年11月  
藍 綬 褒 章 平成18年4月

## 会員企業紹介

社名：三幸株式会社 大阪支店 **正会員**

所在地：大阪市北区天満橋1-8-30 OAPタワー 4F  
TEL 06-6881-0511 FAX 06-6881-0519

創業：昭和30年4月22日（東京本社）  
昭和44年6月 阪神営業所（現在の大阪支店）

社是・モットー：  
三つの幸せを経営理念とする。  
（お客様の幸せ・働く人の幸せ・会社の幸せ）

自社プロフィール：  
昭和30年4月に初代社長橋本鐵郎が中性洗剤の販売を目的とし会社設立。

その後、昭和31年に日常清掃業務、同37年に設備運転管理業務、保安警備業務を開始し、同39年に総合管理業務を開始する。昭和40年代及び50年代前半において支店、営業所を全国展開。（関東地区・北海道・大阪・九州など）

自社PR：  
（大阪支店）  
大阪府下の総合病院において20年以上にわたり総合管理を実施継続中。

大手化学工場における実験補助業務等。  
オフィスビルにおける総合管理業務。  
上記を業務の柱とし、他にも新たな取組みの一つとして特殊プラントの運転管理業務がある。（技術系社員の採用、教育等課題も多いが、チャレンジしていきたい）

その他にも関連する新たな分野に進出すべく準備中である。（人材育成に注力したい）

社名：ペンギンワックス株式会社 **賛助会員**

所在地：大阪市東成区東中本3丁目10番14号  
TEL 06-6973-9131 FAX 06-6976-1456

創業：昭和17年7月  
社是・モットー：  
クリーンな環境づくり

自社PR：  
当社は「クリーンな環境づくり」を企業活動の中心テーマとして環境保全と美化に貢献するとともに、環境に負荷の少ない製品開発と供給をすすめています。

ケミカル製品はもちろん、フロアマシンにおいては、直線往復運動による洗浄メカニズム（SQシステム）を搭載した「シャトルワン」や自社開発の小型リチウムイオンバッテリーを搭載したコードレスドライバキューム「マイティメイド」など、省電力でありながら画期的でユニークな製品群を開発しております。さらに、SQスクラパー「シャトルワン」のコードレスタイプである『シャトルDC』を今月新発売致します。

これからも、お客様のニーズにお応えできる製品開発を展開してまいりますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



## スームアップ

### 「ムダの効用＝心のゆとり」

汗を拭いながらシンドロドロで答弁する特殊法人や霞ヶ関の官僚たち、そこには勤善懲悪劇が再現される。もちろん悪役は特殊法人や各省庁、善玉は仕分け人と呼ばれる人達である。「廃止」の判定に唾然とする官僚たちの顔が連日テレビで放映されるなど、民主政権発足以来一番関心の高かったのが「事業仕分け」だそう。

確かに、今まで明かされることのなかった予算編成の一過程を公開した意義は大きい。

バブル崩壊以来20年も不景気が続き、今では「乾いた雑巾を絞っているようだ」と例えられるくらいに、無駄の排除、経費削減に最大限の努力をしてきた国民や企業。優遇されている公務員に対する感情的な反発もあり、天下り・渡り・特殊法人の実態にメスを入れ、国費の無駄遣いとも言えるなんともお粗末な事業を暴き出し、衆目に晒したことの意義は大きく、溜飲を下げられた方も多かったのではないだろうか。

しかし、派手な議論に隠れがちだが、仕分け人の出した判定に法的根拠はない。年末にかけて本格化する主計局による通常の査定の際の参考にされるに過ぎないとあっては、事業仕分け自体の位置付けも極めて曖昧だ。天下りの実態を明らかにし官僚システムの在りように物申すといった姿勢で取組むなら応援もできるが、一つひとつの事業について重箱の隅をつつくように粗捜しをし、「こんな事業は要らない」「何の役にも立たない」と公衆の面前で頭から否定する。どんな権限で言っているのかと聞きたくなる。

本来、国の事業と言えば「費用対効果が成り立たない」ものなのである。民間でどうしても利益が出ない事業や、国威発揚のため、技術立国日本を世界にアピールする意味からもスパコンだけでなく、省エネや環境分野、その他の様々な分野で世界一を目指すべきであろう。たとえ、宇宙開発事業が一番が取れなければ「はやぶさ」のように隙間を狙ってでも世界一を目指すべきである。そのためには一見「ムダ」と思えることも大いに必要なのではないだろうか。

先にも述べたが、民間企業はムダを徹底的に排除し生産効率の向上や経費削減に全力を注ぎ、長年をかけて筋肉質な体

質へと変貌してきました。しかし、その見返りとして、社員の中に「心の病」が蔓延し企業を蝕み始めているのもまた現実である。これは、ムダの排除の名の下に「心のゆとり」までも排除してきたからに他ならない。

日本経済は今も低迷を続けており、手綱を緩めることは企業存続を危うくするものと危機感を募らせておられることと思いますが、国も企業も立場は違えど、今一度足元を見直し、「ムダの効用＝心のゆとり」について考えてみてはいかがでしょうか。元気な社員が元気な企業をつくるように、明るい国民が明るい日本を造るのです。希望と誇りの持てる日本の未来が見えてくると思います。

我が広報委員会では、業界の状況を正しく伝え、業界のこれからの進むべき方向を指し示していくことが「広報」の使命であると考え、「OBMこみゆにけ～しょんず」（年2回）と、「OBMマンスリー」（月刊）の会報を発刊していますが、「もっと読みますか？」なんてことを言われたいためにも、常にアンテナを張り有益な情報を発信できるよう一層努力し、僭越ですが世界一の会報を目指したいと思います。

（広報委員会 中路富夫）

## 22年度 第4回 理事会

7月9日（金） 協会会議室

### 1. 一般報告事項

- ①株式会社ヒカルの退会承認
- ②(社)全国ビルメンテナンス協会の障がい者支援事業の推進に協力承認
- ③環境管理学会の会員継続承認
- ④新任委員の承認

### ⑤委員会・部会委員交代の承認

### 2. 審議事項

### 3. 報告事項

- ①全国協会関係
- ②委員会・部会関係

### 4. その他



## 委員会・部会

### 経営委員会

6月9日(水) 出席者9名 協会会議室

- 平成22年度 経営委員会事業計画に関する件について
  - 事業計画(案)について  
具体的な取り組み内容(講演会)の実施について、今までの実施形態、講師の選定等をどの様に決定していたかについて、委員長より委員に対しての問いかけがあった。又、青年部会より協会会員のニーズを調査するアンケートを実施してはという意見があった。
  - ビルディング協会牧野事務局長と面談し、昨年同様大阪ビルメンテナンス協会とビルディング協会合同の委員会を12月に実施する旨の報告があった。
- 天神祭の協力に関する件  
天神祭の協力体制について、公益委員会主導にて実施、経営委員会に協力要請があり、積極的な協力を行う事が決定している旨、報告があった。  
(清掃ボランティア 24日80名、25日120名の体制とする。)

### 青年部分科会

6月9日(水) 出席者6名 協会会議室

- 経営委員会の報告
  - 青年部分科会の本年度事業活動内容について  
天神祭ボランティア参加について  
・7月23日 神輿：警備関係、資材準備、神輿補助  
・7月24日及び25日 清掃ボランティア
  - 青年部活動予定
    - OBMの各委員会への見学を実施
    - 調査・研修活動 業界内の動向調査や関係業界についての調査
    - 新規事業調査 可能性のある事業について調査、研究

### 広報委員会

6月17日(木) 出席者11名 協会展示室

- 「OBMマンスリー」H22年6月号発行
- 次号「OBMこみゆにけしゅんず」について掲載内容、原稿執筆依頼先等につき検討した。
- OBMホームページリニューアルに関し進捗状況を確認した。7月末完成予定
  - CMSの導入について説明  
従来のホームページの新着情報は会員から閲覧しなくてはならなかったが、リニューアル後は新着情報を会員企業へ配信することで、積極的に情報発信を行っていくことを確認
  - 新たなコンテンツの追加について  
入会案内のネットでの申し込みについてオービットの新聞案内について  
定款・決算資料の掲載について
  - 広報委員内でページの最終確認を行い、7月下旬に配信開始とする。

### 総務友好委員会

6月9日(水) 出席者12名 協会会議室

- 麻雀大会について(開催結果は後掲)
- 優良社員表彰について(詳細は「OBMこみゆにけしゅんず」次号に掲載)
- ソフトボール大会について  
8月7日(土) 8月15日(日) 8月21(土) 8月29日(日)に万博公園グラウンドで開催(トーナメント表は後掲)

### 6月18日開催 麻雀大会結果報告

優勝：(株)下村工務店 明石隼三様  
2位：(株)三橋商会 川畑敏郎様  
3位：国際ハートサービス(株) 安居史人様

### 公益・契約事業委員会

6月16日(水) 出席者16名 協会会議室

- 天神祭における第3回神輿、第15回清掃ボランティアについて
  - ボランティアの募集要項について  
神輿ボランティア  
7月23日(金) 13時～17時(90名程度)  
清掃ボランティア  
7月24日(土) 13時～20時(70名程度)  
7月25日(日) 14時～20時(70名程度)  
〃夜のみ 18時～23時(30名程度)  
〃夜のみ 18時～翌1時(30名程度)  
7月26日(月) 7時～9時(5名程度)
  - 滝川小学校の使用許可の件
  - 道路使用許可の提出
  - ビルメン神輿  
御霊入れ…7月22日(木) 10時～
  - 神輿 当日雨天の場合の対策…当日の天候状況を見て判断する。大雨の場合は中止。
- 第2回ビルメン社会貢献セミナーについて  
9月29日(水) 午後1時～5時

### 労務委員会

6月17日(木) 出席者19名 協会会議室

- 6月24日、ドーンセンターにおいて開催される労働安全大会のタイムスケジュール、及び各委員の担務等について確認、検討がなされた。
- 6月16日、体育館天井裏から警備員が転落死するという事故が発生しており、その内容について報告があった。
- 「全国産業安全衛生大会in福岡」が10月6～9日に開催されるが、労務委員に対し参加の呼びかけがあった。
- 6月29日に開催されるKYT講習会について、21名の申込があり定員いっぱいで開催されることが報告された。
- 「平成22年度安全衛生表彰式 大阪危険ゼロ先取運動推進大会」が7月1日エル・おおさかにおいて開催されることが報告され、労務委員から6名の参加申込があった。
- 9月24日に開催される労働衛生大会の参加賞・景品及び特別講師の選定について、次回の労務委員会において検討を行う。
- 5月の業務災害(6件)、通勤災害(2件)について事例報告がなされた。

6月24日(木) 出席者377名 ドーンセンター  
第26回労働安全大会

- 日時 平成22年6月24日(木)
- 場所 ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)
- 参加者数 377名(申し込み433名)  
会員 325名(79社) 非会員 15名(7社)  
他協会 8名(5協会)  
労務委員・事務局22名  
(社)関西環境開発センター 1名  
関西ガラス外装クリーニング協会 4名  
労務委員会OB 1名 取材 1名
- 次第
  - 来賓挨拶 大阪労働局労働基準部安全課 田嶋課長
  - 安全講演 大阪労働局労働基準部安全課 川村安全専門官  
「みんなで進めようリスクアセスメント」
  - 表彰式  
・安全標語入選作品表彰 2部門(労災・通災) 6人

- ・衛生標語入選作品表彰 1部門(健康保持) 3人
- \*応募総数 37社 4716点
- ④体操ご指導(財)日本健康スポーツ連盟 健康運動指導士 岩瀬麻衣様
- ⑤特別講演 喜味家 たまご様  
「夜明けの記憶」みんな、あったかい人ばかり!!
- ⑥抽選会
- ⑤その他  
労働衛生大会  
9月24日(金) ドーンセンター

### ビルクリーニング部会

6月25日(金) 出席者18名 協会会議室

- 冊子完成までの日程予定を確認。A、B班 共現段階での冊子配布(本日の検討資料とする)
  - A班
    - 冊子のタイトル
    - セクハラ・パワハラ追加
    - 廃液処理
    - フロアスクイジー、ポリッシャー等用語の統一  
教育カリキュラムを現行版に差し替え
    - 顧客満足の確認
    - 提案営業の資料
    - 法令集の確認
  - B班
    - トイレの歴史
    - 便器の種類、構造、洗浄方法
    - その他付帯設備
    - 汚れの種類
    - 清掃作業手順書
    - トイレ関連清掃資材  
・索引等を最後に記載予定
- A・B班共引用文献を整理すること、各引用先に要請文を作成し、引用の許可を取る。
- 羽田空港見学会について
    - 主に海上構造物・メンテの説明
    - 実施時期;10月13日、14日、15日の間の1泊2日で調整
    - 予定人員;最大で50名

### 警備防災部会

6月9日(水) 出席者64名 協会会議室  
警備員指導教育責任者研修会

- 講師 警備防災部会 釘宮睦専門委員
  - 研修会内容  
適正な警備業務の運営方策
    - 全警協が新たに創設した[認定資格制度]の概要
    - 公安委員会規則「警備業法に基づく指示及び営業停止命令の基準」の抜粋説明
    - 営業所法定備え付け書類などの整備点検  
・営業所備え付け書類などのチェックリスト  
・法定備え付け書類に関する質疑と回答の資料について説明
- 警備業務実務研修
- 営業所に係る変更届出書の記載要領  
・法第11条1項変更届出書  
・法第11条4項変更届出書  
各変更届出書の記載要点及び添付書類の作成上の留意事項について

6月22日(火) 出席者16名 協会会議室

- 事故事例集の編集について
  - 事故事例集に「苦情処理事例」を加えたものにするか
  - 事例を事故の種別ごとに集約  
・警備業務不適正事故事例等他11項目に集約
  - 編集委員の選考
- 警備員指導教育責任者実務研修会実施報告

- ・研修会の感想…感想記載者45名 無回答者6名
- ・質問事項…13件 質疑解答は各社にメールにて配信
- ・アンケート  
研修会の時期について…良かった36件 他…4月5月7月等  
研修会の内容について…14件  
教本及び資料について…7件  
警備防災部会活動への意見…6件

### 3. 防災実践講座の開催について

- ①日時
- ・第1回 10月15日(金)10時～16時30分  
集合 9時30分
  - ・第2回 10月22日(金)10時～16時30分  
集合 9時30分
- ②場所 大阪市消防学校
- ③内容
- ・普通救命(AED)
  - ・防災センター災害対応要領
  - ・消火・救出訓練
- ④定員 各回40名  
以上の内容で7月15日に案内を配布

## 設備保全部会

6月21日(月) 出席者51名

シャープ(株) 葛城工場  
シャープ(株) 葛城工場(ソーラーシステム事業本部) 研修・見学会

「地球環境対策」の一環として、シャープ(株)が取り組んでおられる「太陽光発電システム」・「プラズマクラスターイオン発生装置」・「LED電球」等に関する商品(最新のシステム)等の紹介をお願いし研修会が実現した。

多数の参加をいただき、積極的に質問が出されていた事から、皆さんの関心の高さが窺えた。(研修の主な内容)

1. 「太陽光発電システム開発の取組み」「ソーラーパークの見学」
  - ①ソーラーパネルの種類(単結晶・多結晶)
  - ②セルの種類(アモルファスシリコンセル・薄膜タンデムセル)
  - ③給電システムの種類(系統連携系型・独立型)等の座学説明と「ソーラーパーク」の現地視察
    - ・各ビルのオーナー様に対しては建設費の投資効果を明確に出来る提案が必要と再認識した。
2. 「プラズマクラスターイオン発生装置」の効果
  - ①ウイルス、カビ分解・除去効果やイオン放出効果や使用場所等の説明。
3. 「LED電球」開発
  - ①後発メーカーとしての取組み状況等の説明
  - ②液晶パネルのバックライト技術からの転用技術

6月28日(月) 出席者17名

協会会議室

設備保全部会第3回委員会

1. 各小委員会活動報告(管理技術調査研究)(研修・見学会)
  - ①8月25日に中部近畿産業保安監督部近畿支部のご支援により「平成22年度中部近畿産業保安監督部近畿支部内の電気事故と安全対策」の講習会を開催するので、参加されるようお願いします。
  - ②次回の見学会としてサブコンのきんでん(株)を考えており、来月に具体的内容についてご報告させていただきます。(環境衛生業務研究)
    - ①最近、小委員会を開き、ビル管理トラブルの小冊子の作成に向けて取り組んでいます。秋口には下案を作成し、今年度中には作成したいと考えております。その中に外来動物等の事柄も記載したいと思っております。

## 2. その他

- ①太陽光発電パネルについては、ビルメンテナンス協会がビル所有者に提案して施工出来る資料を作成したらどうかと考えます。

## 事務局からのお知らせ

### 各種講習会予定

- 空調給排水管理監督者(新)  
平成22年9月15日(水)～16日(木)  
於 阪急千里中央ビル  
受付 平成22年7月28日(水)～8月3日(火)
- 排水管清掃作業監督者(新)  
平成22年9月27日(月)～30日(木)  
於 阪急千里中央ビル  
受付 平成22年8月11日(水)～17日(火)
- 空気環境測定実施者(新)  
平成22年10月4日(月)～8日(金)  
於 阪急千里中央ビル  
受付 平成22年8月17日(火)～8月23日(月)
- ダクト清掃作業監督者(新)  
平成22年10月12日(火)～15日(金)  
於 阪急千里中央ビル  
受付 平成22年8月24日(火)～8月30日(月)

※平成21年度より(財)ビル管理教育センターへ直接、用紙の請求・申し込みをしていただくことになりました。申し込み期間に提出できるよう、早めに申込用紙を請求してください。(TEL 06-6836-6605)

## 近畿地区本部だより

- 平成22年度建築物清掃管理評価資格者2級(組織品質)  
通称:ビルクリーニング品質インスペクター2級Mのご案内
  - ・講習日程 10月12日(火)・13日(水)
  - ・会場 大阪科学技術センター
  - ・定員 50名
  - ・受付期間 ネット申請受付期間  
7月1日(木)10時～  
7月30日(金)17時  
郵送申請受付期間  
7月1日(木)～  
7月30日(金)消印有効
  - ・講習受講料 会員55,000円  
一般82,500円  
(税込、書類・テキスト代込)
  - ・修了課題審査料 会員10,000円  
一般15,000円  
(税込、修了課題書類代込)

(会員の場合、JASMIN ID記入が必要です。JASMIN IDの照会はJASMINホームページ、もしくは(社)全国ビルメンテナンス協会事務局【03-3805-7560】JASMIN ID確認係または大阪協会事務局までご連絡下さい。)

  - ・申請資格 次の4つの資格のうちいずれかの資格を有していることが必要です。
    - ①建築物環境衛生管理技術者
    - ②ビルクリーニング技能士
    - ③清掃作業監督者
    - ④統括管理者

※受講案内は6月21日付に送達文書にて各企業宛に1部ずつ送付しております。申し込みは資格総合サイト「ビルメンアビリティセンター」(<http://study.j-bma.or.jp>)にアクセスして、ネット申請・申請書のダウンロードをお願いします。郵送申請よりネット申請のほうが優先されますのであらかじめご了承下さい。(ネット申請ではJASMIN IDとともにパスワードが必要になりますので、(社)全国ビルメンテナンス協会事務局【03-3805-7560】JASMIN ID確認係

へご連絡をお願いします。)

### ●平成22年度建築物配水管清掃作業従事者研修(大阪会場)のご案内

- ・講習日程 8月3日(火)  
9時30分～17時00分
  - ・会場 大阪科学技術センター  
大阪市西区靱本町1-8-4
  - ・定員 90名
  - ・受講料 13,000円(テキスト代・消費税込)
  - ・締切 7月27日(火)
- ※FAXにてご案内しておりますとおり、受講料をお振込いただき、受講申込書に必要事項をご記入の上、振込金受領書を添付して(社)全国ビルメンテナンス協会へFAX(03-3805-7561)にてお申込み下さい。(手数料はご負担下さい。)詳細は事務局までお問合せ下さい。

### ●第3回ビルメン・キッズデーの開催について

- ・場所 キッザニア甲子園  
(兵庫県西宮市甲子園)
  - ・日時 12月9日(木)17時～21時
  - ・招待者数 100組400名様
- ※近日中に送達文書にてお送りいたしますので、社内で取りまとめの上お申込み下さい。

## 訓練センターだより

### ●平成22年度ビルクリーニング科通信訓練単一等級技能士コース受講案内

- ・受付期間 7月1日(木)～  
7月30日(金)(消印有効)
  - ・訓練期間 平成22年10月～平成23年9月
  - ・受講科目 学科・実技二科目受講とします。  
学科(添削指導6回・集合訓練1回3日間)、実技(集合訓練2回各2日間)  
学科修了時試験(全国一斉・半日)
  - ・受講資格 ①ビルクリーニングに関する実務経験が2年以上あること  
②事業主から推薦を受けた方  
③ポリッシャー操作が十分に出来ること。
- ※受講案内は、6月21日付送達文書にて各企業あてに1部ずつ送付いたしました。複数部希望の方は事務局までご連絡下さい。

### ●平成22年度ビル設備管理科訓練1級技能士コース受講案内

- ・受付期間 7月30日(金)～8月31日(火)  
(必着)
  - ・訓練期間 平成22年10月～平成23年3月31日  
(6カ月間)
  - ・特典 この訓練の修了者は、1級ビル設備管理技能検定を受検する際、学科試験を免除されます。また、エレベーター基礎研修も含まれますので、エレベーター救出作業者の資格を取得される場合は、当研修が免除となり実機研修のみの受講で済みます。
- ※その他詳細は近日中にお送りする送達文書中の受講案内にてご確認ください。複数部希望の方は事務局までご連絡下さい。

### ●平成22年度労働安全衛生講習募集について

- ・開催講習 職長教育(新規)  
ビルメンテナンス業 現場における安全衛生  
安全管理者選任時研修  
安全衛生推進者養成講習  
第1種衛生管理者受検対策講習
- ※受講案内は、近日中に送達文書にてお送りいたします。申込み用紙は(財)建築物管理訓練センターのホームページ(<http://www.bmtc.or.jp/>)でもダウンロードできます。

会員だより

●代表者変更

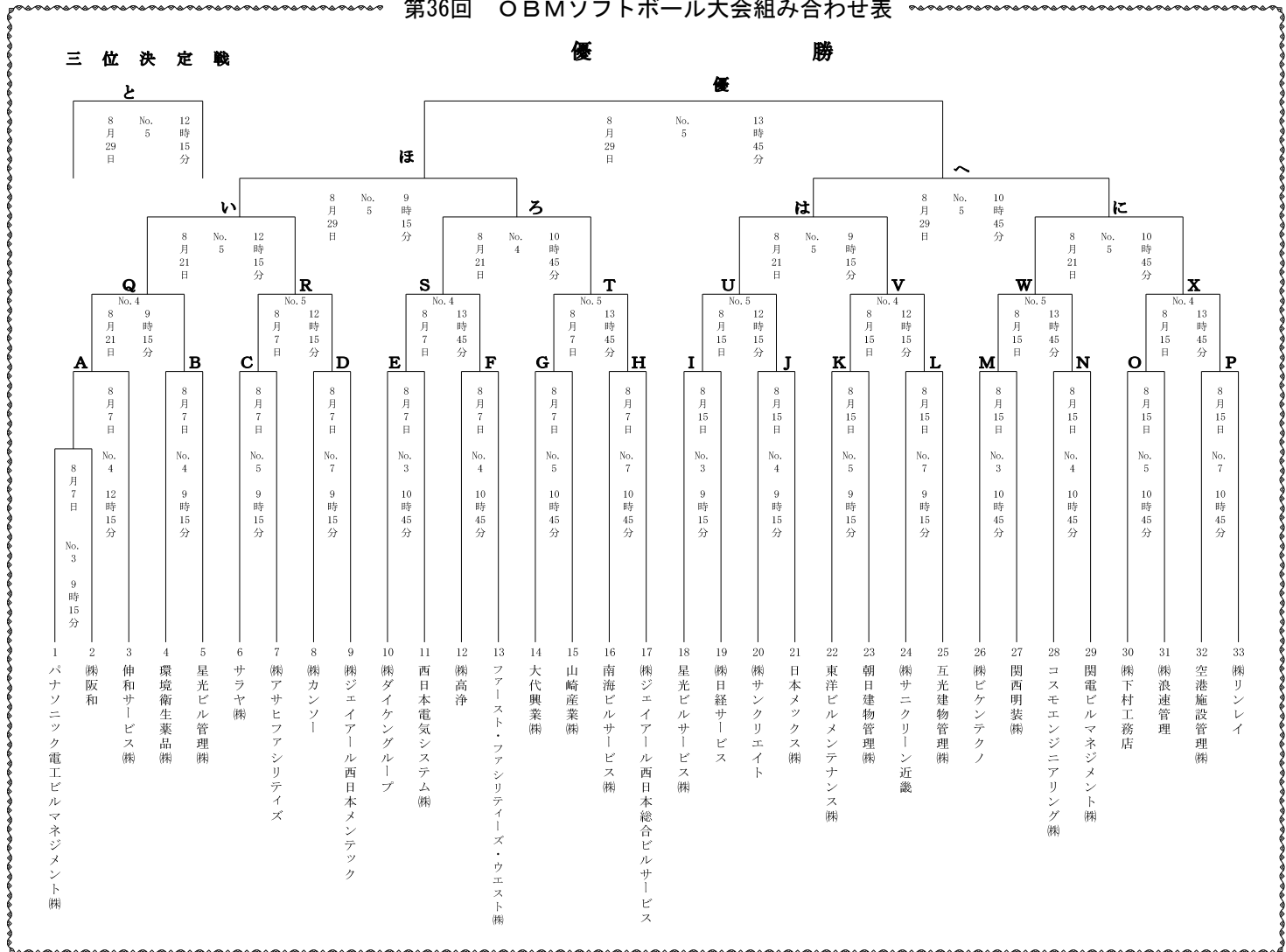
[正会員]

- 株式会社関西新幹線サービック  
(新) 代表取締役社長 竹下 正純 様  
(旧) 代表取締役社長 佐藤 慎一 様  
(平成22年7月より)
- 空港施設管理株式会社  
(新) 代表取締役社長 上野 和孝 様  
(旧) 代表取締役社長 花井 英樹 様  
(平成22年6月29日より)
- 株式会社ケービーエス  
(新) 代表取締役社長 戸田 正純 様  
(旧) 代表取締役社長 大廣 順一郎 様  
(平成22年6月より)

- ・興産管理サービス・西日本株式会社  
(新) 代表取締役社長 喜多澤 昇 様  
(旧) 代表取締役社長 高梨 芳男 様  
(平成22年6月21日より)
- ・商船三井興産株式会社  
(新) 代表取締役社長執行役員 喜多澤 昇 様  
(旧) 代表取締役社長執行役員 高梨 芳男 様  
(高梨芳男氏は相談役に就任)  
(平成22年6月21日より)
- 株式会社ダイケングループ  
(新) 代表取締役社長 丸橋 洋介 様  
(旧) 代表取締役社長 赤岩 勉 様  
(平成22年6月25日より)
- ・日本メックス株式会社 関西支店  
(新) 支店長 二村 洋一 様  
(旧) 支店長 小山 雄吾 様

- (平成22年6月24日より)
- 株式会社ビケンテクノ  
(新) 代表取締役社長 梶山 龍誠 様  
(旧) 代表取締役社長 梶山 高志 様  
(梶山高志氏は代表取締役会長に就任)  
(平成22年6月30日より)
- ・ビューテック株式会社  
(新) 代表取締役社長 時永 周治 様  
(旧) 代表取締役社長 嵐 泰利 様  
(平成22年6月より)
- ・平和管財株式会社 大阪支店  
(新) 常務取締役大阪支店長 須田 和朝 様  
(旧) 常務取締役大阪支店長 稲葉 弘昌 様  
(平成22年7月より)

第36回 OBMソフトボール大会組み合わせ表



頂きます

理事 佃 敏 晴

宮崎県の口蹄疫問題で、5月に出した非常事態宣言のうち県内全域でイベントなどの開催延期を求めた部分について、家畜の移動制限区域を除いて解除したとの朗報が耳に入ったのも束の間、また、新たな感染牛が見つかったというニュースに接して、一刻も早い沈静化と畜産家の復活を祈るのは全国民の願いでしょう。

あの、テレビで映し出される牛の顔をみたとき、まさしく“食”は生命の結晶であることを大多数の人が痛感したのではないのでしょうか。

1kgの牛肉を得るには牛の飼料として8kgの穀物が必要で、また8kgの穀物を得るには8トンの水が必要らしい。穀物もまた生命なのである。しかし、日本では食糧を食わずに捨てる量が家庭から年間約900万トン、スーパーやコンビニでは約700万トンの食糧が捨てられていると言われていいます。

世界中には、飢餓で苦しんでいる人が多くいるにもかかわらず、

日本では飽食による肥満、糖尿病、高血圧などの生活習慣病が増加している。高血圧にいたっては、患者とその予備軍を合わせて約4300万人いるといわれる。このようなデータを見ると「人間とは何と愚かな生き物であるのか」と考えてしまう。

“頂きます”は調理人への感謝のメッセージと、長らく信じていたのだが、「違う、生命を召し上げることへの感謝だ」と教えてもらったのは、高校卒業後30年後の同窓会で久しぶりに会った恩師に他ならない。「そんな常識、知らなかったのか」と言われそうですが、それ以降、等身大の食生活を心がけてきたつもりであり、口蹄疫の報道を見るたびに、間違っていなかったと思うこの頃であります。

と、うぬぼれた途端、健康診断の結果では血中の尿酸値が要注意ゾーンに入っていました。「自制心が不足」としか言いようがありません。「日々反省、うぬぼれ厳禁、ビールは抑制」と参ります。

それにしても今、激震が続いている“ゴツアンです”の世界も目を覆うばかりの惨状となってしまいましたね。

元々“頂きます”とは似て非なる言葉ではありませんが！

○B M行事予定

7月	21	水	公益・契約事業委員会(天神祭実行委員会) 警備防災部会 ビル設備(1・2級)受検準備講習(20~23日)
	22	木	天神祭神輿御霊入れ 賛助会世話人会 KKC清掃作業従事者研修(レディースコース)
	23	金	天神祭神輿ボランティア //
	24	土	天神祭清掃ボランティア //
	25	日	//
	26	月	// (朝のみ)
	27	火	ビルクリーニング部会
	28	水	設備保全部会
	29	木	全協通常総会
	30	金	
8月	31	土	
	1	日	
	2	月	病院清掃受託責任者講習水準調整会議
	3	火	建築物排水管清掃作業従事者研修(大阪科学技術センター) KKC組織財務委員会 広報委員会
	4	水	ビル設備技能検定(1・2級実技 ~6日) KKC TWI監督者訓練(~6日)
	5	木	
	6	金	
	7	土	ソフトボール大会(万博公園スポーツ広場)
	8	日	
	9	月	
10	火	経営委員会青年部分科会	
11	水		
12	木		
13	金		
14	土		
15	日	ソフトボール大会(万博公園スポーツ広場)	
16	月		
17	火		
18	水	広報委員会	
19	木	病院清掃受託責任者講習(大阪国際会議場)	
20	金	//	

労務委員会 労働災害事故事例(H22年6月度発生分より)

6月度の報告企業数92社、業務災害は13件。うち1カ月以上の休業見込は7件でした。

内容は、墜落・転落2件、転倒7件、飛来・落下2件、その他2件です。通勤災害は転倒の1件で1カ月以上の休業見込みでした。

今回は、外周清掃時に於ける転倒事故の事例をご紹介します。

6月18日、茨木市にあるオフィスビル正面玄関外側の床面清掃作業を実施した際、前日の降雨による水溜りに足を滑らせて転倒。

左大腿骨頸部骨折、休業見込み期間が3カ月という重篤な負傷に至ったというものです。被災者は55歳男性、経験年数は約半年とのこと。

今回の事例は、降雨等により床面状況が変化しているような場合は、細心の注意を払いながらの作業が必要ということを示唆しています。

事務局からのお知らせ

8月13日(金)~16日(月)は、1F展示室は休館いたします。

あしからずご了承ください。



おたより紹介コーナー

『おたより紹介』のコーナーへの投稿を募集しています

- 題材・・・自由。  
協会への提言、季節雑感、詩、短歌、俳句、川柳等々、何でも結構です。
- 字数・・・15字×16~19行の間に、本文、会社名、筆者名を全て記入して下さい。

編集雑感

OBMによる主催やそれに関係する年間行事が連続している。

先月は『労働安全大会』に出席し、今月7日(水)には『表彰式』に立ち会う機会を得た。優良社員や永年委員・役員、またその派遣企業などが表彰され、それぞれが受彰の栄に浴した。

優良社員として推薦されるには、『勤続10年以上で、会社の発展に貢献し、他の模範となる優良な社員である』ことがその条件とされている。

斯業が“人”で成り立っていること、企業が人を育て、人もまた企業を育てる、

それを実感する場でもあった。

優良社員の推薦会社を見るとお馴染みの名前が多く、その数が会員の1割にも達していなかったことを考えると、主旨からしてももう少し多くあっても良いのではないだろうかとも思う。

さて今月下旬になると、大阪の夏祭り『天神祭』が行なわれる。

OBMからは24日(土)~26日(月)の期間、ボランティアとして『ダストバスターズ』が清掃活動に参加し、障がい者の社会参加への取り組みの一環として、ビルメン神輿もギャル神輿に負けじと巡行に参加する。

8月に入ると、『第36回ソフトボール

大会』が開催される。7日(土)から4週(延べ4日間)にわたり、万博公園スポーツ広場で開催される。

9月には、ドーンセンターで『労働衛生大会』が予定されている。

『マンスリー』は毎月、業界での出来事や委員会・部会活動、お知らせなどを会員の皆様に伝えている。

記事や出来事には、その背景に季節を感じさせるものが多い。いま広報委員会は『こみゆにけ~しよんず』発行に向け、準備の真っ最中である。

編集や校正など、広報委員にとっても“暑い夏”が始まった。

(K・T)